

第 4 回安曇野市消防委員会 会議概要

- 1 審議会名 安曇野市消防委員会
- 2 日 時 平成 24 年 3 月 14 日 午後 6 時 30 分から午後 7 時 30 分まで
- 3 会 場 豊科総合支所 コミュニティ消防センター
- 4 出 席 者 中野博夫委員、横内好幸委員、宮澤一雄委員、小林光男委員
島山忠幸委員、猿田 正委員、丸山重隆委員、鈴木清富委員
片桐久夫委員、小出博一郎委員
- 5 市側出席者 危機管理室長、消防防災担当係長、古籬企画員、西牧主査
- 6 公開・非公開の別 公 開
- 7 傍聴人 0 人 記者 0 人
- 8 会議概要作成年月日 平成 24 年 3 月 26 日

協 議 事 項 等

- 1 会議の概要
- 1 開 会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 会議事項
 - (1) 各部のあり方について
 - (2) 次年度の取り組みについて
 - (3) その他
 - 4 閉 会
- 2 会議概要
- (1)、(2) 事項併せて事務局から説明。(古幡係長)
- 丸山委員長 委員の皆様、質問意見はありますか。
- 小出委員 (団長) より、今の市消防団の体制についてご説明があればお願いしたいと思います。
- 小出委員 今後についてなんですが、(市消防団正副団長の) 選考方法については変更を考えた方がいいのではと思います。松本市では団長副団長の選任について次年度の役員体制を組織で承認する形をとっていました。分団長が主になっての組織で団長副団長だけでまとめては、下まで話が伝わらないこともあるので、分かりやすくする必要があると思う。このことは引継ぎにしたいと思っています。残念ながら今の 5 ブロックの中で分団長から副団長、団長というルートで繋がっている所は明科だけで、他のブロックはこの形が取れていない。定年 40 歳の形もとれていない。
- 分団長の位置づけが、昔の旧町村の分団をまとめるだけの分団長になっている。認識もそれぞれずれている。副団長が (現在の 4 名体制から 1 名増の) 5 名いるのか? 相対的に見ると松本市、塩尻市は副団長を減らす方向にある。当市はまだ本部の体制作りが遅れている。
- 室 長 副団長の人数の補足ですが、消防団の管理者である市長から危機管理室に対しまして団長 1 名、副団長 5 名体制を検討するようとの強い要請がありました。議会の一般質問の中でも消防団副団長は各地域にいた方がいいのではとの市長に対しての要望も出ています。
- 丸山委員長 何かご意見はありますか。
- 横内委員 24 年度中に検討して 25 年度の 4 月 1 日からは新体制という考え方でいいのか。
- 丸山委員長 そういうことです。
- 宮澤委員 合併して 6 年になるが毎年方針が変わって組織体制、指揮命令系統がはっきりしない。24 年度中にはしっかりとした組織体制を固めないといけない。これが最後の組織固めとしてしっかりとした意思を持って組織を改善してもらいたい。
- 丸山委員長 24 年度からは新しい体制で永遠と続くように、早急に結論を出して頂きたい。

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2 週間以内に企画財政部まちづくり推進課へ提出してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。

詰所耐震補修工事及び建て替えが必要な詰所について古幡係長から説明。

丸山委員長 皆さんの地域で何かご意見はありますか。

小林委員 再編も併せて是非進めて欲しい。

小出委員 再編の話がありましたので、団員の数が少ない所は負担がかかるので早く進めて頂ければ有難い。

丸山委員長 消防団の組織の再編も併せて耐震補強工事決行でよろしいでしょうか。
では、(3) その他の事項で消防団マニュアルの説明をお願いします。

消防団マニュアルについて古幡係長から説明。

3 閉 会